



2024年5月31日  
塩野義製薬株式会社

## 米国グループ会社 Qpex Biopharma 社、AMR 治療薬のポートフォリオの進展に関して 米国 BARDA より 10 百万ドルの追加助成金を受領

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、米国のグループ会社 Qpex Biopharma, Inc.（本社：サンディエゴ、President & CEO：Michael Dudley、以下「Qpex 社」）が、Qpex 社の有する抗生物質の開発を推進するための支援として、米国保健福祉省の事前準備・対応担当次官補局の一部門である生物医学先端研究開発局（BARDA）から、10 百万ドルの追加助成金を受領したことを、お知らせいたします。

この追加助成金は、新たな抗生物質のポートフォリオを推進するための支援として、最大 132 百万ドルの助成金を受領する BARDA との既存の契約に基づいています。また、この助成金は  $\beta$ -ラクタマーゼ（ $\beta$ -ラクタム系抗菌薬を分解して、抗菌薬の効果を不活化させる酵素）阻害剤である xeruborbactam の開発推進に使用される予定です。この中には、薬剤耐性（AMR：Antimicrobial resistance）グラム陰性菌感染症に対する、静脈内注射（IV）と経口投与の併用治療に関する臨床試験への支援が含まれます。

米国疾病予防管理センター（CDC）によれば、米国では毎年 280 万件を超える AMR 感染症が発生しています<sup>1</sup>。この中には、薬剤耐性グラム陰性菌によって引き起こされ、重篤で治療が困難なものも含まれており、Qpex 社はそのような感染症治療薬の研究開発を進めています。

SHIONOGI グループは、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めております。当社グループは、グローバルの課題である COVID-19 や AMR の対策の成功に向け、人々の健康を守るために必要な感染症治療薬を、世界中の患者さまのもとにいち早くお届けできるよう、引き続き努力してまいります。

以上

## 【Qpex 社について】

Qpex 社は、薬剤耐性菌を標的とする新規抗菌薬の創薬・開発に焦点を当てた、感染症に強みを持つ製薬企業であり、2023 年に当社の米国グループ会社である Shionogi Inc.により、完全子会社化されました<sup>2</sup>。多様なβ-ラクタマーゼに対して広域阻害スペクトラムを有する、新規β-ラクタマーゼ阻害剤である Xeruborbactam を創出し、AMR に対する強力な開発ポートフォリオを有しています。Qpex 社は、設立から 3 年間で、米国において 3 つの化合物の臨床試験を開始しています。

Qpex 社の詳細については、[www.qpexbio.com](http://www.qpexbio.com) をご確認ください。

## 【Xeruborbactam について】

Xeruborbactam は β-ラクタム系抗生物質に対する耐性を惹起するβ-ラクタマーゼに対して広域阻害スペクトラムを有する新規β-ラクタマーゼ阻害剤です。β-ラクタマーゼは多様な構造を有しており、ペニシリン、セフェム、カルバペネムなどのβ-ラクタム系抗菌薬を分解する酵素であり、抗菌薬の効果を不活化する耐性機構の一つです。xeruborbactam は、既存のβ-ラクタマーゼ阻害剤が阻害できないメタロ型β-ラクタマーゼを含む広範囲のβ-ラクタマーゼを阻害することによって、CDC が深刻または緊急の抗菌薬耐性の脅威とみなしている薬剤耐性のアシネトバクター属、緑膿菌、および腸内細菌目細菌に対して強力な阻害活性を示すことから、AMR 治療薬として期待されています。

## 【Qpex 社と BARDA とのパートナーシップについて】

Qpex 社と BARDA の現在のパートナーシップにおいて、xeruborbactam 関連の化合物群 S-649228（セフィデロコル + xeruborbactam IV）と S-743229（経口セフチブテン + xeruborbactam 経口プロドラッグ）の研究開発が進められています。これらの化合物群の研究開発は、BARDA より全額あるいは一部支援を受けて進められています（OTA 番号：HHSO100201600026C）。Qpex 社は、これまでに BARDA より 92 百万ドルの助成金を受領するとともに、技術サポートを受けています。全てのオプションが認められた場合、Qpex 社は、薬剤耐性グラム陰性菌感染症治療薬の研究開発として最大 132 百万ドルを BARDA より受領することになります。

## 参考：

1. CDC. Antibiotic Resistance Threats in the United States, 2019. Atlanta, GA: U.S. Department of Health and Human Services, CDC; 2019.
2. [プレスリリース：2023 年 6 月 26 日](#)

米国 Qpex Biopharma 社の完全子会社化に関するお知らせ

[お問合せ先]

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>.